

新型コロナウイルス感染はどうやって終息するの？(その3)

2020年4月17日

柴田 晋平

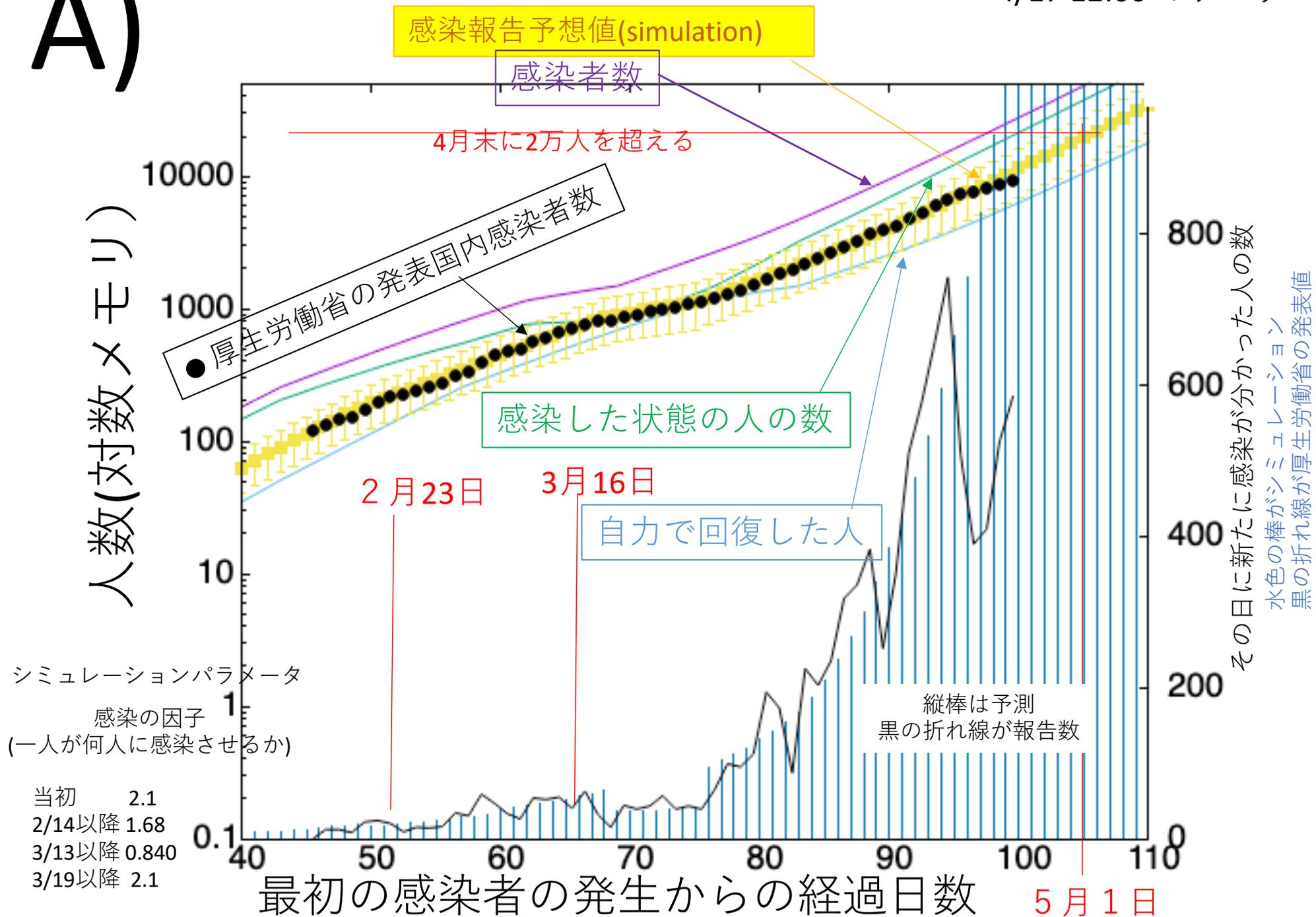
緊急事態宣言の効果が見えてくる時期ですので、結果を検討し、将来予測します。
各スライドは

- A) 3/19 以来固定したパラメータでの計算結果で、実態もほとんどこれに沿っています。感染因子は $r=2.1$
- B) 4月7日の緊急事態宣言以降で活動を40%減少させたとして計算した時の結果。ここ数日の状態を再現しているように見える。検査が追いついていない可能性があるがその効果はいれていない。
- C) 上記の計算のまま経過した時の今後100日の予想。6月には感染者数10万人、1日の感染者数2000人を超える。
- D) 4月17日以降緊急事態が全国に宣言され60%活動を抑制できた時。7月中に終息にに向かう。ただし、散発的に発症が続くだろう。

注意：感染因子の地域ごとの違いがある。現在、東京都の感染因子は1以下になっているが、山形県はほぼ1.5であり今後指数関数的に感染者数が増える。

A)

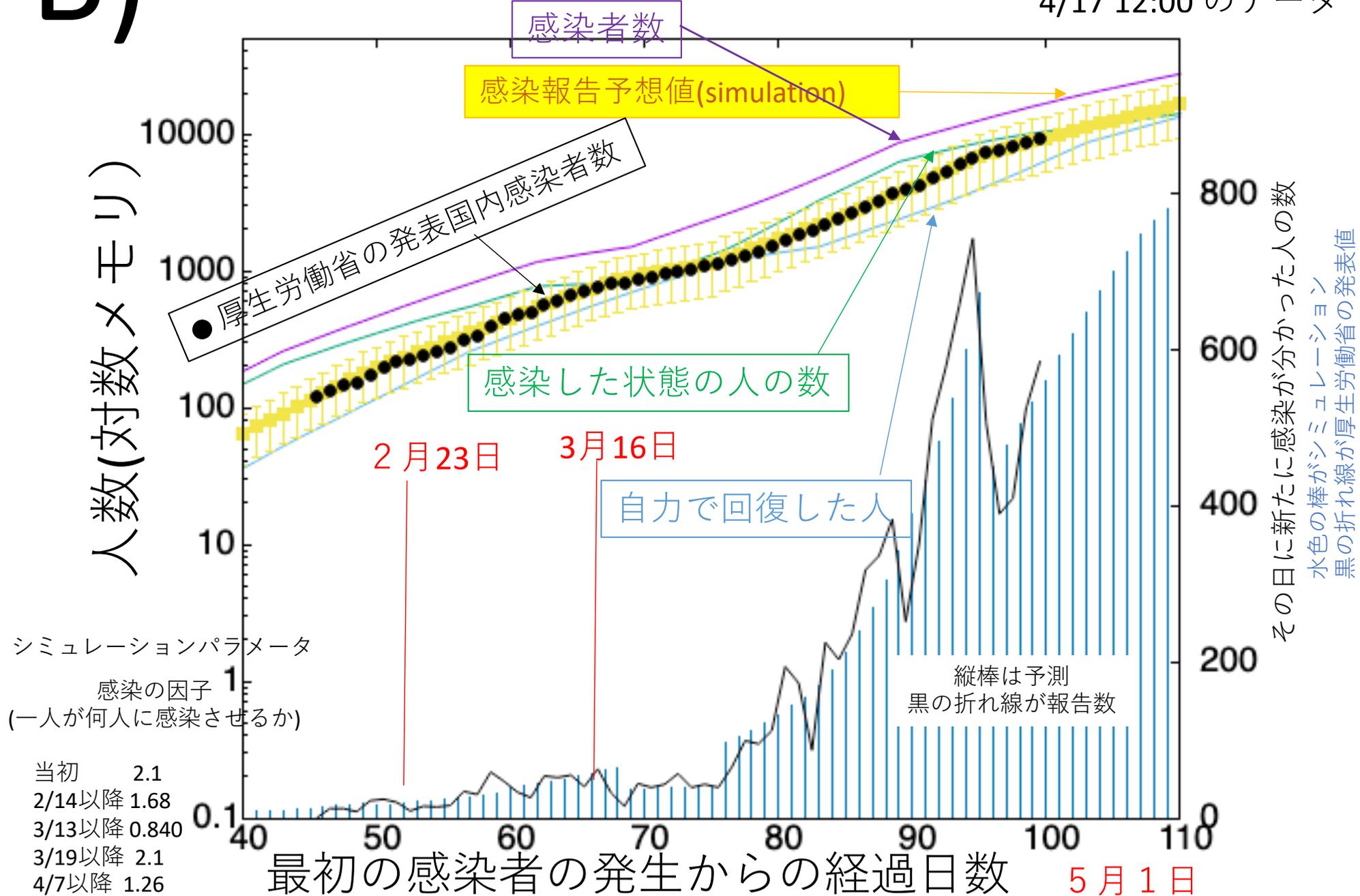
4/17 12:00 のデータ



B)

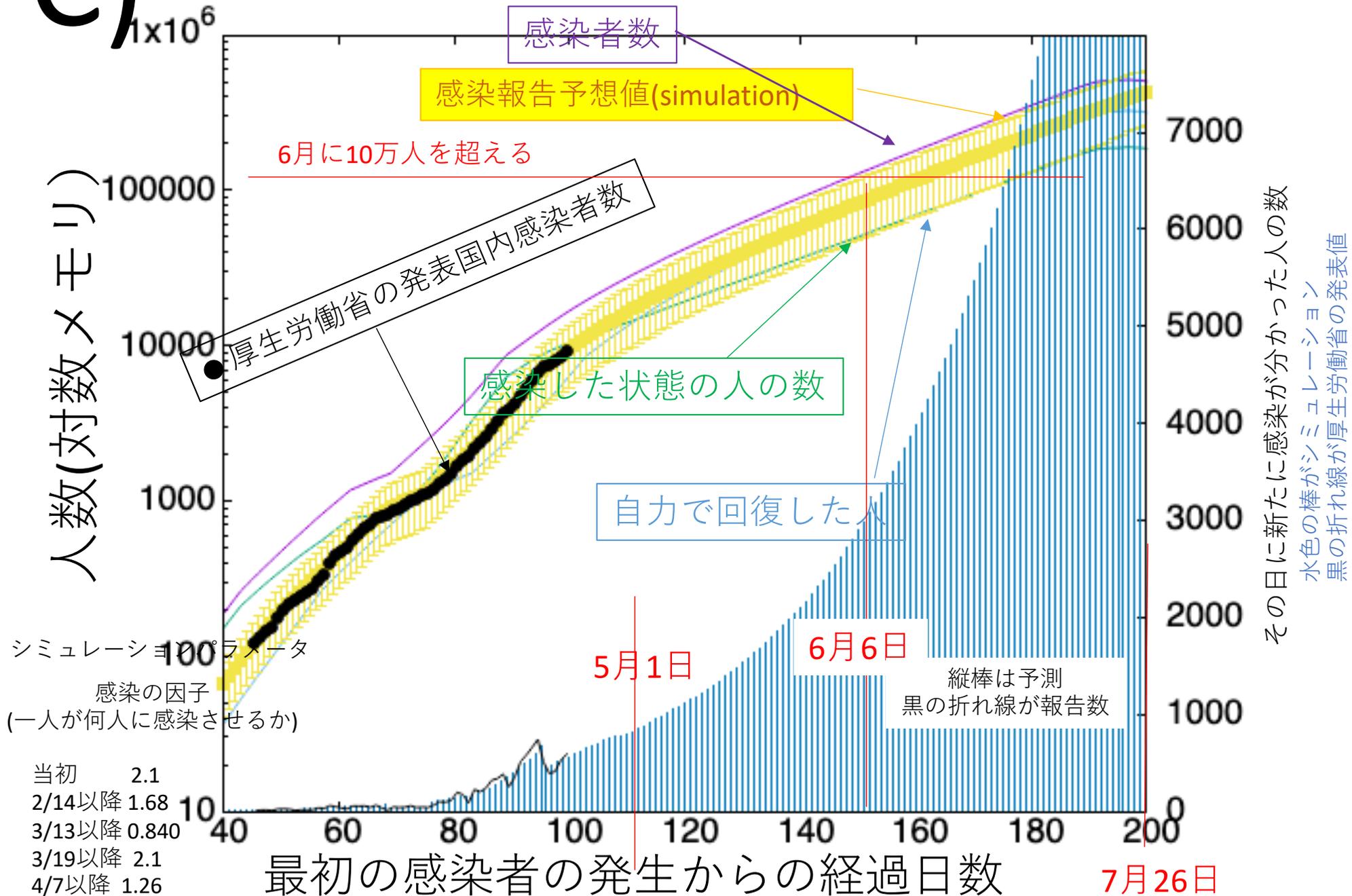
緊急事態宣言(4/7)以降、活動を40%削減できたとした場合のシミュレーション

4/17 12:00 のデータ



C)

緊急事態宣言(4/7)以降、活動を40%削減できたとした場合のシミュレーション



C) 緊急事態宣言(4/7)以降、活動を60%削減できたとした場合の想定値(simulation)

